

企画展開催にあたって

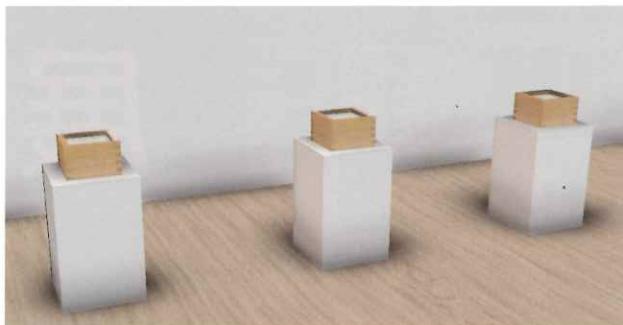
新潟大学旭町学術資料展示館は2021年12月に開館20周年を迎えます。展示館の建物は1929年に新潟師範学校記念館として建てられたもので、国の登録有形文化財に認定されています。その展示館が昨年より改修工事を行い、装いも新たにお目見えする運びとなりました。この度、その記念として「日本酒学展」を開催します。

日本酒は古くは日本に稻作が伝わった約2000年前、米、米麹を使って作られたと考えられており、現代においては日本のみならず海外へも輸出され、世界中で飲まれています。その日本酒を題材に新潟大学日本酒学センター所属の教員が取り組んだ研究の一端を新潟県酒造組合と新潟県醸造試験場の協力を得て、新しくなったこの展示館において披露することとなりました。是非ともご覧いただき、この企画展を通して日本酒の魅力を堪能して頂ければ幸いです。

新潟大学旭町学術資料展示館 館長 丹治嘉彦

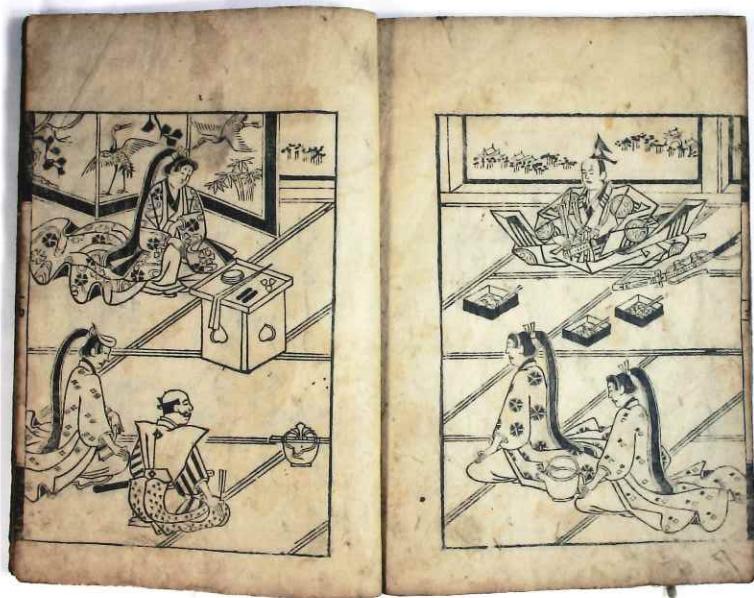


『日本酒のラベルから見えるモノ』 橋本学 研究室
新潟県内酒蔵から提供して頂いたそれぞれ3種の酒ラベルを配した作品です。



『酒米の精米歩合から』 橋本学 研究室

日本酒は、米の原材料を利用する部位によって味わいを作り出しています。米を削った後の残り部分がどのくらいあるのかを示す割合の精米歩合で、40%、60%、玄米それぞれの表情を演出した作品です。



『料理献立集』(寛文十一年／1671刊)



『商人問屋大双六』(江戸後期・複製)

新潟大学 旭町学術資料展示館 Niigata University Asahimachi Museum

新潟市中央区旭町通2番町746 TEL: 025-227-2260
746 Asahimachi-dori 2-banchō Chuo-ku Niigata City

■駐車場5台（数に限りがございますので、公共交通機関をご利用下さい。）

■新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を行っています。マスクの着用等にご協力をお願いします。詳細は当館のHPをご覧ください。

www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/

